

私の眼 貴方の眼

改訂20230214

大泉その枝 作詞
藤村記一郎 作曲

S/A $\text{♩} = 65$ *mf*
みながみたくないものを わたしは - みよう

T/B *mf*

mf

f
みなが目をそらすものを わたしは みよう - みなが目をつむるものを わ

f

mp
わたしは - みよう - みながみすてたものを - わたしは - この眼でみ

mp

て や ろ う おそ

p

p

れるべきは - おぞましいせ かいではなく - そ こから - にげだしそうになる

p

おのれの よわさ だ け だ

mf

mf

mf

Musical score for the first system. It consists of a vocal line (treble and bass clefs) and a piano accompaniment (treble and bass clefs). The key signature has one flat (B-flat). The vocal line starts with a forte (*f*) dynamic. The lyrics are: ああ せかいに - わたしのりょうめを - はな と

Musical score for the second system. It consists of a vocal line (treble and bass clefs) and a piano accompaniment (treble and bass clefs). The key signature has one flat (B-flat). The vocal line continues with a forte (*f*) dynamic. The lyrics are: う しぬ まで この眼をみひらいて - 眼を

Musical score for the third system. It consists of a vocal line (treble and bass clefs) and a piano accompaniment (treble and bass clefs). The key signature has one flat (B-flat). The vocal line continues with a forte (*f*) dynamic. The lyrics are: みひらいて - や ろう -

Musical score for piano and voice. The score is in 4/4 time and consists of six systems. Each system includes a vocal line with lyrics, a piano accompaniment, and a grand staff. The key signature changes from one flat to one sharp. Dynamics include *mf*, *f*, and *mp*. The lyrics are in Japanese.

System 1: *mf*
 かれらがみせたくないものを わ

System 2: *mf*
 たしたちは みよう -
 かれらが目をそらすものを わ たしたちは みよう -

System 3: *f*
 かれらが目をそむけるものを わ たしたちは みよう -
 かれらがみすてるものを - わ

System 4: *f*
 System 5: *mp*
 System 6: *f*
 System 7: *mp*

たしたちはこの眼でみて やろ う

おそ れるべきは - おぞましいせ かいではなく - そ

こから - にげだしそうになる おのれの よわさ だ け よわさ だ け

だ ああ せかいに - あなたのりよ

だ

f

f

うめを - はな て - しぬまで その眼をみひ

て - しぬまで その眼

らいて - 眼を みひらいて

を - 眼を みひらいて

ff

ff

私の眼 貴方の眼

大泉その枝 詩
藤村記一郎 曲

皆が見たくないものを私は見よう
皆が目を反らすものを私は見よう
皆が目を瞑（つむ）るものを私は見よう
皆が見捨てたものを
私はこの眼で見てやろう

恐れるべきは
おぞましい世界ではなく
そこから逃げ出しそうになる
己の弱さだけだ

ああ 世界に私の両眼を放とう！
死ぬまでこの眼を見開いてやろう！

彼らが見せたくないものを私たちは見よう
彼らが見せたくないものを私たちは見よう
彼らが見せたくないものを私たちは見よう
彼らが見捨てたものを
私たちはこの眼で見てやろう

恐れるべきは
おぞましい世界ではなく
そこから逃げ出しそうになる
己の弱さだけだ

世界に貴方の両眼を放て！
死ぬまでその眼を見開いてやれ！

混声四部合唱「私の眼 あなたの眼」（★初演 大泉その枝 詩）

大泉その枝さんは岐阜の瑞浪出身の詩人で、2011年にインドのジョン・デヴァラジ氏を名古屋にお迎えした時の会でお会いし、その時にご自身の詩集「銀の花」をいただいた。この本のタイトルとなった詩「銀の花」は、「ロシアの失われた良心」と評され、その活動に国際的な賞が数々贈られた、2006年に凶弾に倒れたロシア人ジャーナリスト、アンナ・ポリトコフスカヤに捧げられた詩です。「私の眼 貴方の眼」は、この詩集の巻頭と巻末に置かれた詩で、強大な権力に立ち向かい怯むことなく真実を報道しようとしたジャーナリストのように、「世界に貴方の両眼を放て」と呼びかけています。2020年に作曲しましたが、今回初演となります。（藤村記一郎作品コンサート70プログラムノート）